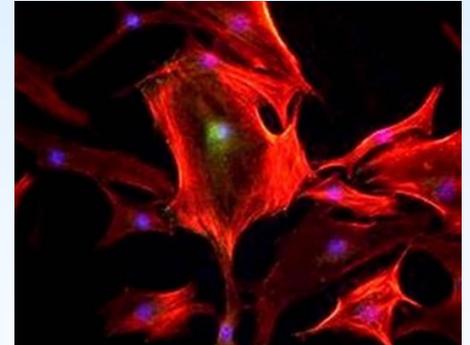


ナノ・マイクロ工学を基礎とした組織再生工学 医工連携研究領域の創成(医工連携)

日時： 平成26年3月7日(金) 15:00 - 20:00
場所： 首都大学東京南大沢キャンパス国際交流会館大会議室

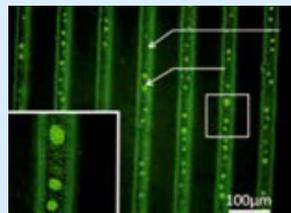
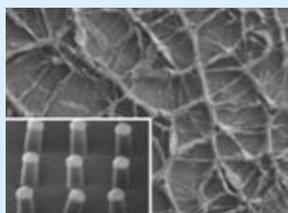
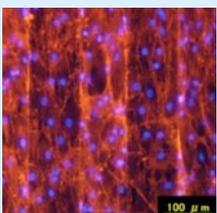


【研究の趣旨】

これまでの基礎研究の実績を背景に、細胞やその基質生成等をナノ・マイクロレベルで制御する技術等を獲得する。そして、それらの技術を基本として、整形外科領域とリハビリテーション領域の基礎・応用研究や、ヒューマンダイナミクスなどに関する解析研究を行う。これらを有機的に展開することにより、再生医工学等の最先端医学研究領域を工学的側面から支え、向上させるための医工連携研究領域を創成する。

【プログラム】

15:00 - 15:10	研究代表者挨拶・経理報告	藤江裕道	首都大SD学部教授
15:10 - 16:25	研究報告 <ナノ・マイクロバイオメカニクス領域> 培養足場表面の微細構造による細胞接着強度の向上	諸貫信行	首都大SD学部教授
	フェムト秒レーザーにより加工したナノ周期構造上の幹細胞培養	大家 溪	東海大学工学部助教
	B-APP の観察による脳神経細胞の軸索損傷評価	中楯浩康	首都大SD学部助教
	導電性ポリマーを用いた細胞刺激デバイスの作成	金子 新	首都大SD学部准教授
	ナノ・マイクロ加工技術を応用したバイオセンサ	楊 明	首都大SD学部教授
16:25 - 16:45	研究報告 <生体組織力学解析領域> 頭部外傷症例の再現シミュレーションによる脳神経損傷の詳細評価	青村 茂	首都大SD学部教授
16:45 - 16:55	休憩		
16:55 - 17:15	研究報告 <整形外科系工学領域> 関節力学試験ロボットシステムを用いた膝関節・足関節の特性評価	藤江裕道	首都大SD学部教授
	研究報告 <リハビリテーション系工学領域> パーキンソン患者を対象とした起立および歩行支援システムの開発	新田 収	首都大健康福祉学部教授
17:35 - 17:45	休憩		
17:45 - 18:45	<特別講演> 神経幹細胞の増殖と分化	井上順雄	首都大健康福祉学部客員教授
	間葉系幹細胞による軟骨修復のマルチスケールバイオメカニクス	藤江裕道	首都大SD学部教授
	18:45 - 19:15	休憩(軽食)	
19:15 - 20:00	総合討論		



問い合わせ
首都大学東京システムデザイン学部
藤江 裕道
042-585-8628, fujie@tmu.ac.jp